

指定障害者支援施設

さやま園 ▼▲● だより

GOOD DAY SUNSHINE PROJECT!

カハニア



No.215

2021.NOV.



荒井園長 編

姫りんごの花

さやま園の玄関や園庭には、改築と同時に植えた果実の木とご家族のご寄付で植えられた果実の木、柿・みかん・金柑^{きんかん}・スモモ^{なご}があります。

利用者の朝食の風景を眺めながら、中庭に回り果実の花や実がなるのを楽しみに観察していると、植樹してから7～8年が経った今年、初めてスモモが実をつけました。葉が生い茂り実がなっていることに気づかず、すでに野鳥が美味しく食べてしまっていました。まだ食べられていないものを採ろうと手を触れると、ポロっとすぐに地面に落ちてしまい、こんなにデリケートなものなのかと初めて知りました。来年こそは剪定^{せんてい}をしっかりと（素人です）収穫したいと意気込んでいます。

この時期は、みかんが緑色から黄色に変わり収穫間近となっています。剪定（あくまでも素人）は少ししていますが、土の手入れなどは出来ていないので、味は何とも言えない酸っぱい甘い自然の味です。今年は特に実は大きく育っていますが、味はやっぱ「ん～、酸っぱい」という味なのでしょう。でも、日に日に黄色く熟していく変化はとても楽しいものです。（いつの間にか食べている利用者が、いるやら・いないやら?）

9月の下旬にいつものようにみかんを観察にいくと、隣の花壇にある姫りんごの木から花が咲いて

いることに目をとられました。「えっ、この時期に?」と思いながら見てみると4輪ほどの花が咲いていました。淡いピンク色の花びらはとてもきれいで、季節外れに咲いてくれたことで、こんなにじっくりと見ることができました。姫りんごの味はというと、りんごの味はしますが、渋くてとてもそのまま食べられるようなものではございません。

可憐^{かれん}なこの花の写真を載せますので、ぜひ見てみてください。普通のりんごの花とあまり変わりはありませんが、とってもきれいな花に癒^{いや}されます。

コロナ禍でもこんな日々が心が安らいでいますが、もう少し辛抱ですね。サクランボ狩り、いちご狩り、ブドウ狩り、早くしたいですね!





目指せ！介護のプロ！



さやま園では、「目指せ！介護のプロ！」と称して内部で介護勉強会を開いています。
講義内容は「食事」「入浴」「^{いじょう}移乗」「^{はいせつ}排泄」の4種類です。勤務シフトが様々な職場の中、なるべく多くの職員が参加できるよう各内容で2～3回開催しました。どの講義も日頃の介護業務を行う上では非常に大切なものです。

講師は、介護福祉士の資格を持つさやま園職員！初の取り組みということで、講師に選ばれた職員は緊張と不安・・・本音を言えば何で自分なんだよ・・・他にも適任者がいるじゃん！・・・という感じでしょうか（笑）

勉強会では、講義で基本的なことを学んだあとに実践！

大切なのは、利用者の気持ちになること！講義に参加された方々の感想を聞くと「とても勉強になった」や「自分がやっていた介助が実は利用者にとっては不愉快に思う事だったんだ！」等の意見をいただきました。特に「排泄」の勉強会においては、参加者は事前に紙おむつを着用して体験しておくという宿題が出されていました。^ぬ濡れた状態の紙おむつを体験した参加者は皆さん「想像以上に気持ち悪かった。」と感想を持ったようです。

講師になった職員、講義を受けた職員双方とも改めて学ぶ良い機会となりました。果たして…次年度も続くのか・・・！？

真剣な表情で洗髪を実習



機械浴を体験する様子



さやま園祭 2021

HALLOWEEN PARTY!!

今年度も無事にさやま園祭が行われました。

昨年同様に園内での園祭となりましたが、利用者・職員共にとても楽しんでいたことが写真から伝わってきます。今年もハロウィンをコンセプトとし、様々な企画が盛り上がりました。

今回の目玉は職員の仮装です。去年は園長や副園長が仮装をしましたが、今年度は新入・異動職員なども仮装を行い、利用者との距離を縮められたと思います。仮装した職員とのチェキ撮影やハロウィンカードの作成、毎年恒例のカレー・屋台メニューの昼食、利用者が日中活動で創作・製作した商品の販売など、盛りだくさんの内容でした。

制限が徐々に解除されつつある昨今のコロナの状況下で、利用者の皆さんに楽しんでもらえるよう最大限の創意工夫を凝らし、さやま園のみんなで作り上げた園祭となりました。

2021 OCTOBER 21



販売会も大盛況



作業棟にある「くれあ」では園内販売を行いました。利用者が作ったものを職員が仕上げをし商品として販売をしました。また「ひだまり」ではコロナ禍でなかなか出来なかったお菓子の販売も。久しぶりのお菓子作りで園祭までは大忙しでした。こちらのお菓子は利用者と職員が買い過ぎて完売となっています。それぞれの売店では例年通り利用者にも販売の手伝いをしてもらいました。

ギャラリーでは、陶芸の作品を展示しました。利用者は買うことは出来なかったのですが、職員は内緒で買うことが出来ました（笑）とても素晴らしい作品ばかりで、内緒で買った職員が何人いることでしょう。。。



仮装 2021



ホールは職員が力を入れて準備したハロウィン装飾^{いろど}で彩られ、別空間に様変わり!魔女・赤ずきん・ホットドックに仮装した職員が出迎えます。利用者が自身でご家族宛てにハロウィンカードを作成し、シールやスタンプで飾り付け^{あふ}しました。仮装した職員とのチェキ撮影や顔はめパネルエリアでは、笑顔溢れる^{あふ}素敵な写真が沢山撮影出来ました。好きな飲み物を購入した後は、皆でダンスパーティー♪^{なつ}懐メロに合わせて思い思いのステップを繰り広げ、大いに盛り上がりました。毎年恒例の園長、副園長の仮装も大好評でした。



ひだまり

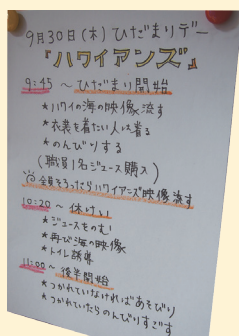
編

ゆったり、まったり、のんびり～

ひだまりはご高齢で介助度の高い方、11名が参加されている活動グループです。
この活動では月一『ひだまり DAY』と題し色々なイベントを企画しておこなっています。

書初め・節分・餅つき

新年の^{もよお}しは書初めから始まります。墨汁の匂いってなんか懐かしい、みなさんお願い事かいていませんか？笑・・・それは七夕だったりしますけど筆まめに見えますよ。節分も餅つきもやります！鬼役さん毎年ご苦労様です。ストレス発散とりハビリ効果数値があがります！だけど餅はやっぱり搗くのではなく食べたいに限りませうね！



THE ハワイ旅行の気分

最近ではコロナ禍の外出自粛もあり Youtube を使って旅行気分を味わうという何とも斬新な企画やってみました。この旅はハワイとフラダンスのひだまりデー。フラダンスは伝統的で神聖な踊りですもの・・・だけど腰と手つきはやっぱり難易度高い。でも南国スタイルはばっちりです。装飾も衣装も本物に見えませんか？（笑）ついでに波の音がでる楽器も作ってみたいけれど・・・本物の海に行きたい。

手浴・足浴して名湯めぐり

ひだまりは、ご高齢で日常生活でも車椅子を使っている方が多くいらっしゃいます。足も浮腫みやすいです。温かいお湯につかり血行を良くして、洗いながら軽く揉めばマッサージ効果もありますし、手浴もしてリラクゼーションとダブル効果です。好きな名湯を選んでつかってみました、カラーバリエーションもお見事。



鑑賞野菜と園芸会

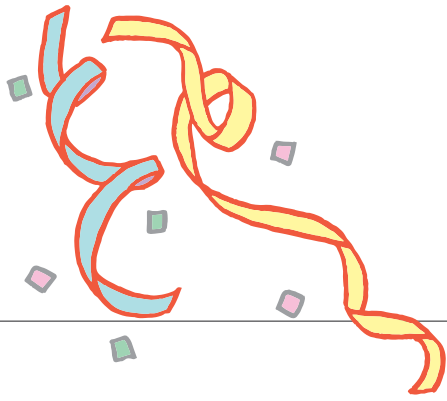
さやま園の職員には園芸に詳しいひとが結構います。ひだまりの利用者さんは陽にあたりに行くのが日課なので、園庭や花壇事情はよくご存じです。観賞用のピーマン【名称は^{しずく}雫】があるってことは知りませんでしたが・・・。（笑）育てた野菜の切れ端はスタンプにしてポスター作りしてみました。ナス・きゅうり・トマト・ピーマン。園庭には芋・あんず・かりん・みかん・柿もあるよ～！・・・この広報誌の名前でもあるカルミアの木も健在です。



観賞用ピーマン 雫



野菜のスタンプ



皆さん平等に、1年に1回だけやってくる記念日といえましょうか。

そう、1年に1回だけ来る記念日といえば誕生日ですね！

あ～歳をとるのは嫌だなと思う人もいるかもしれませんが、さやま園の利用者皆さん、とても楽しみにされています。

自分以外の他利用者の誕生月を把握^{はあく}している方もいて、職員に「今月は〇〇さんが誕生日なんだよ」と教えてくださる方がいたり、また朝の職員の連絡会では「今日は〇〇さんが誕生日です」とアナウンスもされています。大事な記念日である誕生日、家族への感謝とともに大事にしたい1日です。

そして誕生日と言えばお祝いとともに「ケーキ」も1つの楽しみですね！

利用者さんそれぞれの誕生日にケーキを食べることはできませんが、毎月1回近所のお店にケーキやゼリーを注文し、ささやかなお祝いをを行っています。誕生月の利用者さんからケーキを選び、その後はくじ引きで順番決め。どのケーキも美味しそうなものばかりで職員も羨ましい^{うらや}!! 皆でバースデイソングを歌ったあとは、笑顔溢れるおやつタイムです。



皆さんこんにちは！広報委員会のナギカワ（以下ナギ）です。

秋を感じる間もなく、肌寒くなってきましたね。

さて、前回からスタートした職員インタビュー企画ですが、無事に二回目を迎えることができました（安堵）。それではいきましょう、第二回のゲストは…

すみれグループに所属の喜多村さんです。では**スタート・ミー・アーツ！**

■ らしい前職



プロフィール写真な喜多村さん

ナギ：第二回に選ばれた感想をまずお願いします。

喜多村：なんで僕なんですか？

ナギ：（前回の）上田さんと同じリアクションやめてもらっていいですか？

喜多村：あ、光栄です…

ナギ：喜多村さんは、異業種からさやま園へ入っているジョブチェンジ組なんですけど、前職は何をされていたんですか？

喜多村：アパレルメーカーの営業をしていました。

ナギ：「アパレル」ってお洋服とかですよ？喜多村さんなら容易に想像できるな…

喜多村：お洋服です（笑）。でも販売店ではなくメーカーの営業なので、（想像してるような）着飾ってオシャレな店に立ってたわけではないですよ。BtoB（企業間取引）ですね。

ナギ：でも「アパレル」メーカーなら特に身なりは大事ですよ？

喜多村：それはありましたね。スーツもビシッと着こなしていないと営業先で笑われますから。



支援に励む喜多村さん

■ 恐怖のエピソード

ナギ：前職での面白いエピソードって何かありますか？

喜多村：研修の時、夜中にホテルの部屋でオバケを見て悲鳴を上げて、翌朝に同期の笑いものになったことはあります。

ナギ：悲鳴って（笑）。「ぎゃー！」とか？それは聞きたかったな。意外と怖がり？

喜多村：僕、靈感は全くないのですが、後で先輩に聞いた話では過去にそのホテルで同じ経験をした人が数名いたそうなんです。

ナギ：え！？ じゃ、喜多村さんが見たものは…



清掃に励む喜多村さん

⇒続きは、さやま園 WEB サイト「<https://sayamaen.com>」にて掲載中です。
または PC かスマホから「さやま園」で検索してみてください。

編集後記

皆様、今年度の生活はいかがでしたでしょうか。

さやま園もコロナ禍の中で試行錯誤しながら利用者の方が楽しく生活出来るように考えてきました。

行事も園内だけと以前と比べて狭くはなってしまいましたが、利用者の沢山の笑顔が見られ職員もモチベーションも高まりました。世知辛い世の中ですか利用者の笑顔を大切にしたいと、さやま園では思っています。

コロナ禍が終わったら是非、参加や見学に来て下さい^^

HPでもカルミアは見られますので、見られる方は見て頂けると幸いです。

広報委員 安藤

